

利府の新しい交流拠点

利府町文化交流センター建築工事
建築だより 第9号
(令和2年6月発行)

利府町文化交流センターは、町の新しいブランド力になる豊かな文化を育む交流の拠点として整備を推進しております。完成まで楽しみにお待ちください。



作成：利府町役場 文化複合施設推進室
株式会社佐藤総合計画
五洋・小坂橋特定建設工事共同企業体

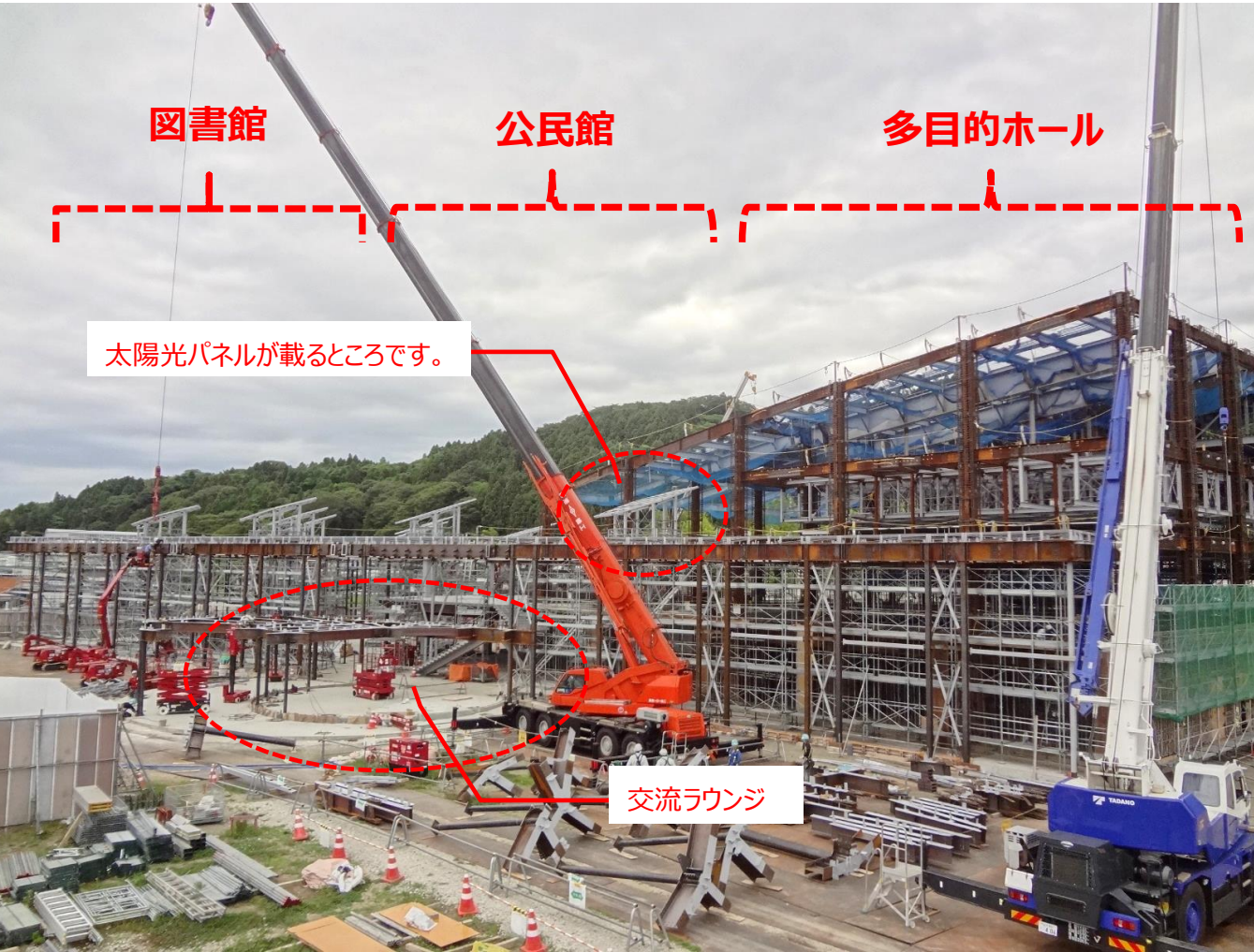
1. はじめに

工事現場では図書館部分の建て方工事と施設全体の2階床を作る工事が進捗中です。図書館部分には施設のデザインのポイントとなる『エコツリー』の設置が始まっています。今号では『エコツリー』の概要についても説明します。デザイン要素のほかにも施設の省エネに貢献する仕掛けが組み込まれています。

2. 場内全景写真

こちらの写真は、6月23日時点での現場の様子です。

図書館部分の鉄骨工事が始まりました。公民館から多目的ホールにつながる大きな屋根の骨組みは概ね完成し、屋根仕上げと外壁工事を待つばかりです。鉄骨工事は今後交流ラウンジ部分に移り6月下旬から7月上旬にかけて完了する予定となっています。



3. 各エリアごとの進捗状況

①図書館部分の様子



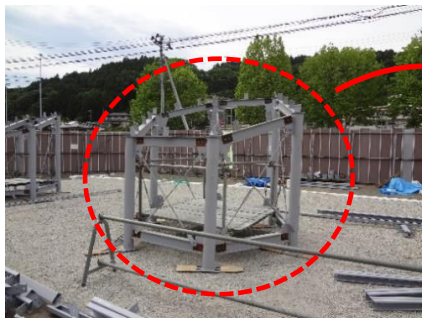
おはなしのへやのコンクリートの一部ができました。



図書館の天井は鉄骨がひし形に組まれています。強度的な意味合いとデザイン的な要素も持ち合わせます。



エコツリーを組立て中です。



この部分はエコツリーの上部で太陽光パネルが載る部分です。



組立てが完了したエコツリーです。足場がはずれるのが楽しみです。



屋根のアクセントにもなっています。この部分は施設の換気・排煙と採光をとる部分にもなります。

②公民館・多目的ホール部分の様子



階段が取付られました。南の玄関から入って正面の場所になります。



多目的ホールの地下部分です。ここに昇降式の床が収納されます。



1階の事務室部分です。施設は、指定管理者による管理運営を行います。



2階の研修室部分です。広く使うのはもちろんですが、小さく区切って使うことも可能です。



2階床の鉄筋を組んだ後に建築確認の中間検査を行いました。



検査後にコンクリートの打設をしました。2階床の完成です。

4. 方角別 外観進捗状況

①南東から



正面部分は緩やかなカーブを描きます。
図書館、公民館、ホールが緩やかにつながります。

②北東から



建物の最大の高さは約18mです。
地域のシンボルとなる施設を目指しています。

③北西から



図書館部分です。
ガラス張りの外観でスッキリした見た目の建物になります。

④南西から



鉄骨を組むための足場が建てられています。
図書館の天井高は約7mです。開放的な図書館となる予定です。

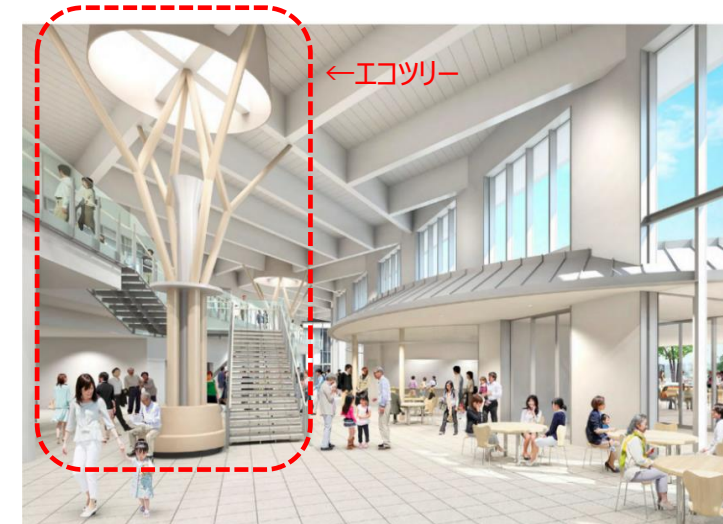
5. 今後のスケジュール

6月以降の主な工事予定

6月で鉄骨建て方が概ね完了します。（上棟）
7月からは屋根工事、外壁工事、サッシの取り付け工事などが始まります。

6. 現場コラム ※エコツリーについて

鉄骨工事に伴い『エコツリー』の組立てが始まっています。エコツリーは文化交流センターのコンセプトである「大きな屋根」を支える柱（樹をイメージ）の部分です。デザイン的な要素もさることながら施設の省エネルギー化に貢献する仕組みが導入されています。地域の先進的な施設として取り組みの一部をご紹介します。



↑完成予想パース。屋根を支える樹をイメージしています。

工事進捗の様子。鉄骨造でありながら曲線をうまく使って有機的な『樹』を表現しています。完成が楽しみです。→



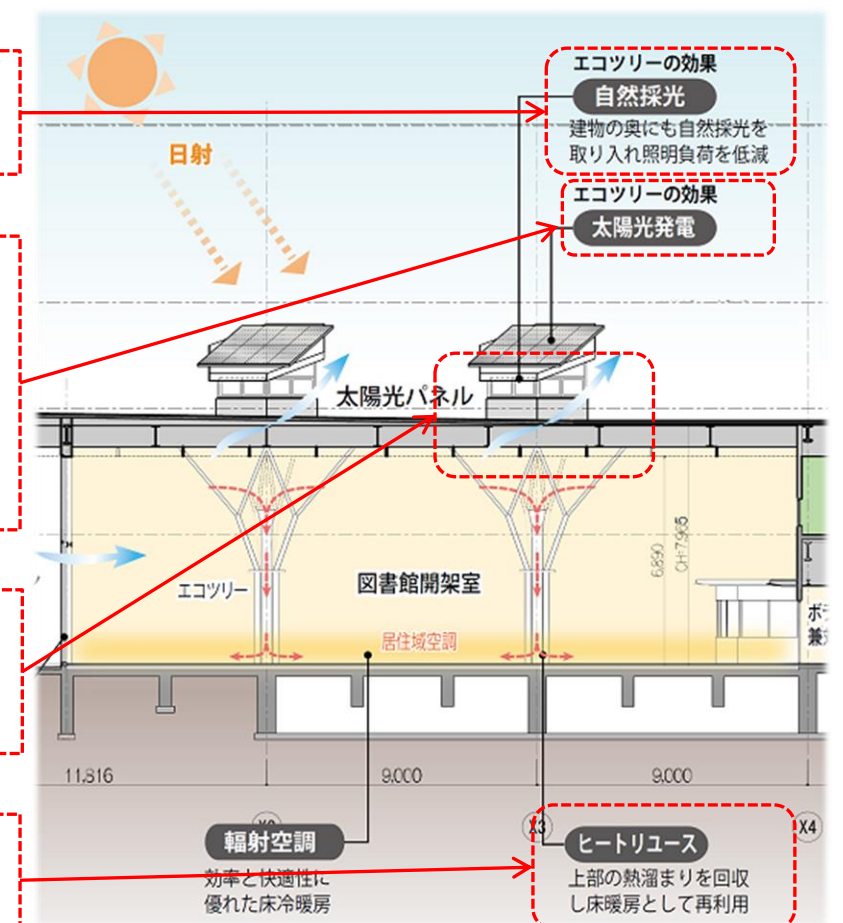
◆省エネな『エコツリー』

自然採光を取り入れ、照明器具による電気利用を抑えます。

太陽光パネルを設置し、館内の電気の一部をまかないます。
また、停電時には事務室内の専用コンセントに電気を供給します。災害情報収集の為、携帯電話やラジオへの電気供給を想定しています。

夏場は排煙窓を開けて暖かい熱を外へ放出します。また、効率良く風のとり道を作り自然換気で新鮮な空気を取り入れます。

冬場に上部にたまる熱をファンを使用して床面へ戻し床暖房の熱に利用します。



◆町民の皆様へ◆

工事の内容によって、朝の7時から夜19時頃まで作業を行う場合があります。
皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

